



第2回 口腔衛生管理強化のための研修会 (Web) のご案内

北海道歯科医師会 在宅歯科医療連携室

令和3年度の介護報酬改定により、施設系サービスにおける口腔衛生管理体制加算が廃止され、令和6年4月から口腔衛生管理業務の提供が基本サービスとして義務化となりました。各入所者の状況に応じた口腔衛生の管理を計画的に行なうため、歯科医師または歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が、介護職員に対する口腔衛生の管理に係る技術的助言及び指導を年2回以上実施することとされています。

今回は10月の開催に引き続き、第2回 口腔衛生管理強化に係る研修会を開催いたします。お申込みについては裏面をご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：令和8年2月6日（金）18：00～19：00 （Web配信）



**演題：『要介護高齢者に対する
口腔衛生管理の実際とその効果について』**

**講師：北海道大学 大学院歯学研究院
口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室
教授 渡邊 裕**

【略歴】

1994年 北海道大学歯学部卒
1994年 東京都老人医療センター歯科口腔外科医員
1995年 東京歯科大学口腔外科学第一講座入局
1997年 東京歯科大学オーラルメディシン講座助手
2001年 ドイツ フィリップス・マールブルグ大学歯学部研究員を兼任
2007年 東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学講座講師
2012年 国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部口腔感染制御研究室長
2016年 東京都健康長寿医療センター研究所社会科学系副部長
2019年 北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野高齢者歯科学教室 准教授
2025年 北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野高齢者歯科学教室 教授
現在に至る。

昭和大学歯学部兼任講師、東京歯科大学非常勤講師、日本医科大学非常勤講師、
日本老年学会理事、日本老年歯科医学会常任理事、
日本サルコペニア・フレイル学会理事、日本睡眠歯科学会理事

日本人の平均寿命に相当する85歳以上の高齢者において、20歯以上の現在歯を有する者の割合は35.0%となった。つまり日本の高齢者は相当数の現在歯を有したまま生涯を全うすることとなったが、重度の要介護状態になると適切な口腔衛生管理を行うことが困難となり、現在歯の存在が全身の健康を障害していく可能性も高くなってきている。

本講演では要介護高齢者に対する口腔衛生管理の実際とその効果について、これまで得られた知見を含め紹介したい。

▽受講料：無 料

▽対象者：医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、介護支援専門員、栄養士、
言語聴覚士、介護施設職員等

▽定 員：450名

第2回 口腔衛生管理強化のための研修会 (Web) お申込みについて

申込期日

1月26日(月)

URLまたはQRコードよりお申込みください。



https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_YmYjBTs-QFePdmOXUEduaw

※北海道歯科医師会HP「口腔衛生管理強化のための研修会」

(<https://www.hokkaido-shikaishikai.com/koukueisei>)からもお申込みいただけます。

《申込みに関する注意》

- * 申込みの際は、**当日視聴するデバイスでご使用のメールアドレス**でご登録ください。
- * **申込み完了メールが届かない場合**、登録のメールアドレスが間違っている可能性がございますので、**再度申込み**ください。

【資料について】

配布資料は開催1週間前、前日、当日にZoomから届くリマインダーメール本文に記載のダウンロード用URLから各自ダウンロードしてください。

【参加URLについて】

登録完了メールおよび開催1週間前、前日、当日にZoomから届くリマインダーメールに記載の「ウェビナーに参加」もしくは参加用URLから参加いただけます。

【参加（入室）開始時刻および映像・音声確認について】

当日17時40分ごろから参加可能です。17時40分以降、映像および音声確認のためテスト用動画を配信いたしますので、研修会開始前に確認をお願いいたします。

受講証発行の希望については、申込み登録の際にうかがいます。

お問い合わせ先：北海道歯科医師会 在宅歯科医療連携室（担当 杉本 未里）

TEL：011-231-0945 E-mail：sugimoto@doushi.net